

**吉田財団設立40周年記念事業**  
**令和7年度 特別助成金 活動報告書**

公益財団法人吉田学術教育振興会

理事長 山倉 修一 殿

助成事業の名称	well-being(ウェルビーイング)の向上を目指す教育活動の取組 ～「オルレ」自然体験による豊かな心を育む活動を通して～			
学校名	久留米市外三市町高等学校組合立 三井中央高等学校			
学校長名	大 山 明			
報告者	日 隈 直 子			
事業の目的	1. 自然や文化に触れ、豊かな心を育むとともに自然環境への意識を高める。 2. 人や社会の well-being(ウェルビーイング)と自然環境とのつながりを理解する。			
実施日(期間)	令和7年 11月 4日(火)			
行事・活動の内容	1. 九州オルレ認定協議会が設定しているコースを歩く。 2. 地元の自然の保全・保護活動や歴史ある建物・文化などについて学ぶ。 3. 自然環境と well-being(ウェルビーイング)について考察し、その成果を発表する。			
対象者・人数	全校生徒・職員 101名			
目標達成の状況	1. 武雄の豊かな自然を感じ、自然を大切にすることが自身の生活を豊かにすることに気づくことができた。 2. 自然に接し、幸せやリラックスした気持ちを持つことができることを体感することを通して、自然とウェルビーイングとのつながりを理解することができた。			
教育的効果・成果に対する所見等	長距離を歩くため、途中棄権が出ると予想していたが、全員完歩することができた。自然の中を仲間と歩くことで、メンタルヘルスの向上につながり、身体的健康にもよい影響を及ぼすことができたと感じた。心と身体のウェルビーイングに成果があったと考える。			
3年先の姿(希望)に向けた活動計画	1. 環境保全や保護のための活動を、学校生活の中で実践する。 2. SWGs(Sustainable Well-being Goals)達成のために何ができるかを考える。 3. 社会的課題に関心を持ち、企業や行政機関等と連携しながら解決策を考え、具体的実践に取り組む。			
経費区分	合計金額	会計報告		備考
		助成金	自己負担	
講演料等	43,000	30,000	13,000	オルレガイド謝金等
会場費等				
交通費等	301,910	300,000	1,910	貸切バス等
宿泊費等				
調査・研究費				
雑費	3,564		3,564	損害保険代
合計	348,474	330,000	18,474	

※ 助成金の使途については、領収書(写し可)を任意の台紙に添付して、ご報告願います。

活動状況の写真等(当日の様子など)



**佐賀県 武雄コース**  
KYUSHU OLE-SAGA-TAKEO COURSE

山岳の生命力に癒やされる  
歴史ある温泉・建物・文化と、新しく変わりゆく新田の町並みをめぐる。

2019年4月よりコースの一部を変更しました。

11月4日(火)⇨  
8:30学校集合 8:45バス出発 10:00武雄駅到着 10:15オルレ開始⇨  
15:00武雄温泉楼門集合・点呼 15:15武雄出発 16:30学校帰着⇨

服装…体操服、グラウンドシューズ、帽子⇨  
持参物…昼食、水筒⇨

**武雄コースお問い合わせ**  
武雄市商工観光課 ☎0954-23-9237  
(一財)武雄市観光協会 ☎0954-23-7766

**スタンプ設置場所**  
まちなか案内所 (9:00~17:00 定休日: 日曜日14:00~)  
武雄温泉駅内観 (8:30~17:45 定休日: )

★ …… 教員配置⇨  
★ …… 観光スポット⇨

矢印に従わず真つぐ!⇨

矢印に沿って歩く。⇨

山のリゾートホテル ☎0954-03-4417  
武雄温泉コース観光ホテル ☎0954-22-2490

**アクセス**  
九州鉄道線立寄  
JR武雄駅  
武雄温泉駅  
武雄市観光協会

タクシー  
武雄タクシー ☎0954-23-1111  
温泉タクシー ☎0954-23-4061

●駐車場について  
スタート地点にはJR武雄温泉駅新駅舎(2019年12月開業)が設けられます。

2020.5

事前に専門のガイドの方に、オルレ参加についての諸注意等を説明していただき、ルールに則ってコースを歩きました。自然豊かなコースを仲間とともに歩くことで、自然の持つ well-being 効果を十分に感じるとともに、自然保護の意識も向上させることができました。武雄の文化や名物なども知ることができ有意義な活動になりました。

今後の活動見通し・課題

令和8年3月に閉校を迎えますが、生徒たちには、この活動で感じた自然との共生の大切さや well-being とのつながりを今後の生活の中でも忘れずに実践し、豊かな人生を歩んでいってほしいと思っています。今回、本校の教育活動にご支援いただきまして誠にありがとうございました。

